

# 令和6年度事業計画書

優れた技能の普及による県民生活の向上及び技能尊重機運の醸成を推進するとともに、技能者の職業能力の開発及び社会的地位の向上を図り、もって県民生活及び静岡県の産業の発展に寄与するため、次の事業を実施する。

## 1 会 務 関 係

### (1) 各種会議

#### ① 県技連関係

- ・ 総 会 年1回
- ・ 理事会、監事会 随 時
- ・ 技能士会長会議 随 時
- ・ その他の会議 随 時

#### ② 全技連関係

- ・ 全技連通常総会 年1回（6月）
- ・ 全技連理事会 随 時
- ・ 正副会長会議 随 時
- ・ 東海・北陸ブロック会議 年1回

## 2 事 業 関 係

### (1) 技能競技大会の開催等

技能士の技能向上と勤労意欲を高め、広く社会全般に技能尊重気運の醸成を図るため、静岡県技能競技大会を実施する。また、県内の優秀な技能士が「技」を競いお互いの情報交換や競技を見ることにより、技能や資質の向上と充実を図る。

#### ① 静岡県技能競技大会

- ・ 職 種 数 9職種 12 作業を計画
- ・ 開 催 場 所 県立工科短期大学校 外
- ・ 期 間 6月～10月の間(一部未定)

#### ② 第42回全国技能士大会

- ・ 日 時 令和6年10月30日(水) 午後1時から
- ・ 開 催 場 所 アルカディア市ヶ谷

#### ③ 第62回技能五輪全国大会

- ・ 日 程 令和6年11月22日(金)～25日(月)
- ・ 会 場 愛知県国際展示場 ほか12会場

### (2) 技能フェスティバル等への参加(技能祭等への参加)

ものづくりを体験し、プロの「技」を見ていただき、県民、特に子供や若者に「も

のづくり」の楽しさや「技能の素晴らしさ」をアピールする。また、技能士が広く県民と接し、技能に対する意識の高揚を促進するとともに、技能が尊重される社会の実現を目指し、「ものづくり体験」や「名工の技」の展示等各種ものづくりに関するイベントに参加する。

県立浜松技術専門校における技能祭への参加

- ・ 開催場所 県立浜松技術専門校
- ・ 開催時期 令和7年2月
- ・ 内 容 WAZA 体験コーナ及び展示・即売等

### (3) 技能に関する相談等

技能士会連合会及び各技能士会事務局を常設技能相談の受付施設と位置付け、衣・食・住に係る消費者からのあらゆる相談をはじめ、県庁のホームページへ掲載を依頼して、県民生活センター・「県民生活課」相談窓口とも連携を図り、消費者からの技能相談に応じる。

また、県立浜松技術専門校における技能祭、消費者団体等が開催する各種講習会やイベント会場等にも出向き、連合会のPR等を実施する。

- ・ 技能に関する相談 随 時
- ・ 消費者団体等との交流促進 随 時
- ・ 各種団体との交流促進及び情報の収集 随 時
- ・ リフォーム等に係る講習会への参加・指導 随 時

### (4) 技能士の表彰

技能競技大会において優秀な成績を修めた技能士、優れた技能をもって技能士会連合会や社会の発展に貢献した各界のリーダー及び青年技能士を表彰する。これにより会員の技能や専門知識の習得意欲を喚起し、技能士の社会的地位の高揚に資する。

また、静岡県優秀技能者や卓越技能者候補の推薦、全技連会長表彰や全技連マイスター、更には静岡県技能マイスター候補の推薦により、各技能士会の組織強化と活動の活性化を図る。

#### ① 県知事・県技連会長表彰

- ・ 開催時期 令和6年11月27日(水)：職業能力開発促進月間
- ・ 会 場 静岡市東部勤労者福祉センター(清水テルサ)
- ・ 内 容 技能競技大会入賞者の表彰(県知事表彰、技能士会長表彰)、静岡県優秀技能士、同青年優秀技能士表彰、並びに永年勤続技能士表彰等(技能士会長表彰)

#### ② その他の表彰(推薦)

- ・ 静岡県優秀技能者被表彰候補の推薦(県知事表彰)

- ・卓越技能者「現代の名工」の推薦（厚生労働大臣表彰）
- ・静岡県技能マイスター候補の推薦
- ・全技連マイスター候補の推薦
- ・全技連会長表彰候補の推薦

(5) 技能士登録更新研修

新たな技術・技能、専門知識などを修得するため、各種講習会を実施し、伝統的技術・技能の伝承を目的とした研修、法令の制定・改定等に対処する講習会など、各技能士会が主催する研修会や講習会の開催を奨励していく。

修了者には技能士登録証を交付するとともに、5年に一度の更新時期を迎えている関係技能士会が行う講習会実施を奨励する。

- ・ 職種数及び人数 数職種を計画
- ・ 実施時期 通年

(6) WAZA チャレンジ教室の受託

小・中学校生徒を対象に、ものづくりの体験を通じて「技」の素晴らしさ・尊さを認識していただくとともに、将来の職業選択の一助とすることを目的に、地域の技能士を小中学校や特別支援学校に派遣し、子供達に「ものづくり」を指導する。

また、その他、総合学習の一環として、市町村や学校が独自に計画する「ものづくり体験学習」等にも、技能士の派遣要請により、積極的に派遣して協力する。

- ・ 令和6年度実施計画（計画人数：2,400人、校数は延べ）

小 学 校	12校	652人
中 学 校	14校	1,230人
特別支援学級、特別支援学校（分校含む）	32校	518人
計	58校	2,400人

(7) デジチャレンジ教室の受託

小学生、中学生及び特別支援学校生等を対象に、優れた技能、技術を持った者を講師とし、ものづくりの素晴らしさや楽しさを体験させる。

① 学校での実施

実 施 校 名	実施内容	実施日
静岡市立大川小中学校	電子工作	5月17日
静岡市立豊田中学校	電子工作	5月24日
静岡大学教育学部附属静岡中学校	プログラミング	6月12、13日
御前崎市牧之原市学校組合立御前崎中学校	プログラミング	7月11日

② イベントでの実施 未 定

(8) 認定職業訓練の実施

技能士の技術・技能・専門知識の向上研修をはじめ、上位等級の技能士資格取得を目指す会員に短期間の職業訓練を実施する。

また、要請があれば全技連が認定する「全技連マイスター」等を指導者として派遣し、資質向上のための会員相互の協力体制を構築する。

・ 令和6年度実施計画

建築塗装、寝具製作、配管施工、造園工事の4職種、93名の訓練を実施する。

(9) 広報誌の発刊

県技連の「技能士会報」を年1回(1月)発行し、会員相互の情報を共有するとともに、県民、関係機関や他県の技能士会とも積極的な情報交換を図り、本県技能士会の活動状況の発信に努める。また、各技能士会や関係企業等に広告掲載を依頼する。

- ・ 年間の事業計画や実施状況の報告
- ・ 会員情報や県、関係機関が催す各種行事やニュースの紹介
- ・ 技術・技能の工夫・改善に関する最新情報の提供
- ・ 全技連事業の紹介
- ・ 技能検定、技能評価制度等に関する情報の提供

(10) 技能士標識や技能士手帳等の頒布

広く県民に技能士の存在を周知していくとともに、新たに技能士となられた方々に、技能士標識の門標や楯、技能士手帳、技能士カードなどの斡旋・頒布を行う。

- ・ 斡旋、頒布 技能検定合格証書送付時にパンフレット同封 年2回  
県立浜松技術専門校の技能祭等の場を活用
- ・ 常時受付 連合会事務局及び各技能士会事務局

### 3 関連事業

#### (1) 技能評価制度の普及促進

県や県職業能力開発協会と協力し、技能評価制度の普及促進に努め、技能検定受検者の拡大に協力し、優秀な技能士の増加を図る。

また、合格者に対する技能士会への入会勧奨を積極的に行い、技能士の技能向上や社会的地位の向上のための事業を行う。

- ・ 技能検定制度の普及促進と併せて、各技能士会が技能検定受検者の取りまとめを積極的に行う体制をつくる。
- ・ 各技能士会が技能検定試験の予備講習等を行い、技能向上や合格率の向上に努める。
- ・ 1級技能士現場常駐制度の内容を吟味し、制度の充実・強化を県に働きかける。

#### (2) 全技連マイスターの活動基盤の確立と静岡県技能マイスター等との連携

全技連マイスター制度を広く県民に周知し、県内組織の強化と活動基盤の充実を図るとともに、各種催事や事業へ積極的に参加し、県民に「ものづくり」をアピールしていく。

また、静岡県技能マイスター等とも連携を図りながら、相互の情報交換や協力できる体制づくりを進める。

- ・ 地域における各種イベントへの積極的な参加・指導・助言
- ・ 県立浜松技術専門校が主催する技能祭等への協力・指導